

アンリミテッド

東京都中央区京橋2-8-8
新京橋ビル2F
TEL.03-5524-7441
http://www.unltd.co.jp



小林純社長

情報セキュリティ教育サービスを

中小企業にオンサイトで実施

メニュー充実のためにも

徹底した社員教育をモットーに

ここ最近企業に問われているコンプライアンスや情報セキュリティ。大手企業では導入が早く、ある程度浸透してきている見方が強い。

「しかし中小企業では浸透するどころか、何をどのよう教育すればいいかわからず、教育できる人材もない。ま

た導入にあたってはコストがかかり全社員に徹底した教育ができないのが現状です」
こう語るのは情報システムを設計・構築する株式会社アンリミテッド（資本金3000万円）の小林純社長だ。

同社では来年1月から情報セキュリティとコンプライアンスの教育を企業に出向く形の「オンサイト型教育サービス」を展開していく。オンサイトとは「現場で」の意味。講師は同社の現役セキュリティエンジニアだ。

従来、企業への情報セキュリティ教育はeラーニングが主流で行なわれてきた。これは比較的低予算で、一度に大人数が受講可能だった。

「しかし、クリック1つで終わる教育では頭に残らず、継続して実施可能な意識向上に繋がりません」（小林社長）さらにeラーニングを少数人数で実施する場合、コストメリットが少ないことも問題の一つ。

一方、同社の提供するオンサイト型教育サービスでは、講師と受講者による対面教育で受講意識を向上させる。

また独自の教育資料を用い、受講者の知識・技術レベルに応じた、きめ細やかなカリキュラムも提供していく。

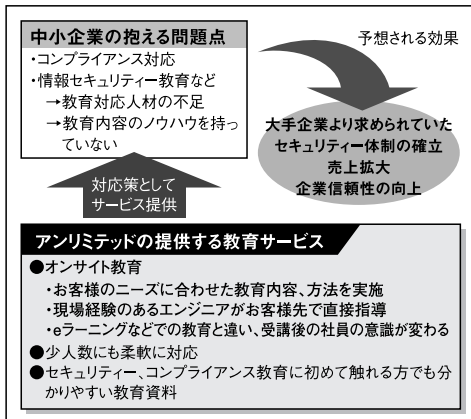
IT事業を展開するなかで、とりわけ情報セキュリティ分野に力を入れてきた同社。「今までの実績があるからこそ、ツボを押さえた教育が可能だ」（小林社長）

今後同社ではセキュリティなどに関するサービスメニューを充実させていくとともに多くの優秀なエンジニアの育成も進めていくという。

「個よりも『集』を大切にすることで逆に『個』に対して熟くなれる

同社では、ビジネスパーソンとしての教育にも心血を注いでいる。特に「帰属意識」と「コミュニケーション能力」の向上には時間をかけている。「技術面だけではない教育。その取り組みの1つが月に1、2回行われる『ワーキンググループ』です」（小林社長）この「ワーキンググループ」は、自分達の手で会社に必要なものを作っていくという考えを話し合う場だ。

社員は自分の業務以外の内容に取り組むことで柔軟な発想が生まれる。また、全社員を対象にした



情報セキュリティオンサイトサービスのイメージ

自由参加形式なので自主性を育てたり、横の繋がりを強めたりと帰属意識の向上につながる。

社員同士が相談する場があれば、悩みが解消するなど社員にとってのメンタルケアになり退職率を低下させる。また意思疎通を図ることで会社の発展、生産性の向上につながっていく。

「自ら考えて自ら行動する。『集』を大切にすることで、『個』がクローズアップされ『個』がより大切にされるようになってくると考えています」（小林社長）

指示された事はこなすが自分で考える人材が少なくなってきた。この点を踏まえ考えられる人材育成の環境を整えらるとともに、行動できる人材発掘に力を注ぐ。（石